２０２３年度

岡山大学理学部第３年次編入学

学　生　募　集　要　項

岡 山 大 学 理 学 部

連絡先　岡山大学理学部事務室 教務学生担当
所在地　〒700-8530　岡山市北区津島中三丁目１番１号
電　話　（086）251－7778

目　　次

ページ

１　募集人員等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

２　出願資格 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

３　障がい等のある方の出願 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

４　出願手続 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

５　受験票の交付 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

６　入学者選抜方法等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

７　合格者発表及び入学確約書の提出　・・・・・・・・・・・・・・・ 7

８　入学手続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

９　その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

岡山大学理学部の学士課程教育における３つの方針 ・・・・・・・・・ 10

１）学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

２）教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

３）入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

1　募集人員等

学　　科	募集人員	募集年次	出 願 上 の 注 意
数 学 科	9	３ 年 次	(1) 出願学科は１学科のみとします。 (2) 募集人員には推薦入試を含みます。
物 理 学 科	8		
化 学 科	5		
生 物 学 科	5		
地球科学科	3		

2　出願資格

(1)　一般入試

次のいずれかに該当する者又は２０２３年３月までに該当する見込みの者

① 大学を卒業した者（外国の大学を卒業した者及び外国の大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者（学校教育法第９０条第１項に規定する者に限る。）を含む。）

② 短期大学を卒業した者（外国の短期大学を卒業した者及び外国の短期大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者（学校教育法第９０条第１項に規定する者に限る。）を含む。）

③ 高等専門学校を卒業した者

④ 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。）の専攻科の課程（修業年限が２年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者（学校教育法第９０条第１項に規定する者に限る。）

⑤ 学校教育法第１３２条に規定する専修学校の専門課程を修了した者

注：学校教育法第１３２条に規定する専修学校の専門課程とは，修業年限２年以上で，かつ，修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上の専門課程のことです。

⑥ 国内の大学に２年以上在学し（休学期間を除く）６２単位以上修得した者

(2)　推薦入試

次の①～③のすべてに該当する者

① 高等専門学校を２０２３年３月に卒業見込みの者（ただし，高等専門学校へ編入学した者を除く。）

② 高等専門学校の学業成績が優秀で，学校長が人物，能力，素質，適性等について責任をもって推薦できる者

③ 合格した場合，入学を確約できる者

※ 同一の高等専門学校から，複数人の推薦を可とします。

3　障がい等のある方の出願

障がい等のある入学志願者は，受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので，出願に先立ち，次により相談してください。

相談結果の通知及び特別な配慮に基づく必要な措置を講ずるための所要時間を考慮し，少しでも早く相談してください。

相談締切期限	２０２２年 ５月２３日（月）
相 談 方 法	「出願に伴う事前相談書」を請求し，医師の診断書，障害者手帳の写し（交付されている方のみ）を添えて相談してください。
請　求　先 相　談　先	〒700-8530　岡山市北区津島中三丁目１番１号 岡山大学理学部事務室 教務学生担当 電話（086）251－7778

4　出願手続

(1) 出願方法

入学志願者は，(5)の「出願に必要な書類等」を出願期間内に必着するよう「書留・速達」として郵送してください。出願に使用する封筒は各自でご用意の上，朱書きで「理学部第３年次編入学試験出願書類在中」と封筒の表面に記載してください。

(2) 出願期間

２０２２年 ６月６日（月）～ ６月１４日（火）

出願の方法は郵送とし，２０２２年６月１４日（火）１７時までに必着とします。これ以降に到着したものは，２０２２年６月１３日（月）までの消印のあるものに限り受理します。郵便事情等を十分考慮の上，余裕をもって発送してください。また，発送時に到着日時を必ず確認しておいてください。ただし，２０２２年６月１４日（火）に限り，９時００分から１７時００分まで次の(3)の提出先への持参による出願を認めます。

(3) 提 出 先

〒700-8530　岡山市北区津島中三丁目１番１号
岡山大学理学部事務室 教務学生担当
電話　（086）251－7778

(4) 出願上の注意

① 出願後の出願書類等の記載内容についての変更は認められません。
② 出願書類受理後は，いかなる理由があっても返却しません。
③ 出願書類に不備があるもの及び入学検定料に不足のあるものは受理しません。
④ 出願書類等に虚偽の記載があった場合は，入学後においても入学が取り消されることがありますので注意してください。
⑤ 改姓（名）前の証明書を使用する場合の提出書類について，編入学願書に記載した氏名と異なる旧姓（名）の記載された証明書も使用できますが，その場合は，改姓（名）の日付と新旧姓（名）を入学志願者本人が記入した文書（様式は任意です。）を添付してください。

(5)　出願に必要な書類等

※様式１～６は本学所定の様式にて提出してください。

出願に必要な書類等	摘　　要
① 編入学願書（様式１），受験票・写真票	所定用紙に，入学志願者本人が必要事項を記入してください。
② 写　真（２枚）	縦４㎝×横３㎝，上半身，無帽，正面向きで出願前３か月以内に撮影した写真２枚を，「編入学願書」及び「写真票」の所定欄にのりで貼り付けてください。（貼る前に，写真の裏面に志望学科名と氏名を記入してください。）
③ 入学検定料	**30,000円**　（振込手数料が別に必要です。） 入学検定料は，添付の「入学検定料振込用紙」により，金融機関（ゆうちょ銀行又は郵便局を含む。）窓口（ＡＴＭは利用できません。）からの振込によって納入し，必ず「入学検定料振込証明書」を「入学検定料振込証明書貼付票」の所定欄にのりで貼り付けてください。 入学検定料の返還について 次の場合を除き，いかなる理由があっても振込済みの入学検定料は返還しません。 ア　入学検定料を振り込んだが出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合 イ　入学検定料を誤って二重に振り込んだ場合 ウ　下記入学検定料の免除に該当する者が，出願期間内に証明書等の取得が困難なため，入学検定料を支払い，所定の出願手続きを行った場合 入学検定料の免除について 2021年4月以降に災害救助法の適用を受けた災害により被災した方の経済的負担を軽減し，進学機会の確保を図るために，入学検定料免除の措置を講じます。 詳細については，理学部事務室教務学生担当にお問い合わせください。
④ 成績証明書	最終出身（在学）学校等の長が作成し，厳封したもの（最終出身（在学）学校等が書類を封筒に入れて糊付けし，縅印を押したもの）を提出してください。
⑤ 推薦書（様式２）	**（推薦入試による入学志願者のみ）** 所定用紙に，在学する高等専門学校長が作成し，厳封したもの（最終出身（在学）学校等が書類を封筒に入れて糊付けし，縅印を押したもの）を提出してください。
⑥ 卒業（見込）証明書 ※該当者のみ	推薦入試の入学志願者全員，並びに一般入試の入学志願者のうち出願資格①②③に該当する者は，最終出身（在学）学校等の長が作成し，厳封したもの（最終出身（在学）学校等が書類を封筒に入れて糊付けし，縅印を押したもの）を提出してください。

⑦ 出願資格を確認できる証明書（様式３，様式４又は様式５）※該当者のみ	一般入試の入学志願者のうち出願資格④に該当する者は，高等学校等が発行する証明書（様式３）を提出してください。
	一般入試の入学志願者のうち出願資格⑤に該当する者は，専修学校が発行する証明書（様式４）を提出してください。
	一般入試の入学志願者のうち出願資格⑥に該当する者は，在学期間等証明書（様式５）を提出してください。
⑧ 受験票送付用封筒	所定の封筒に，入学志願者本人の住所，氏名及び郵便番号を明記し，３４４円分の切手を貼り付けてください。
⑨ 連絡受信先シール（様式６）	合格通知・入学手続書類・入学式他諸手続の案内の受信先住所等を記入してください。
⑩ 英語能力試験の成績証明書 ※生物学科受験者のみ	試験日の２年前から出願までの間に受験した下記のいずれかの英語能力試験の成績証明書の原本を提出してください。確認後，お返しします。 ・TOEIC®（公開テスト） ・TOEIC® L&R（公開テスト） ・TOEIC®-IP ・TOEIC® L&R IP 団体特別受験制度（カレッジTOEIC®もこれに含まれます。）で受験した場合（写真票等による本人確認が実施されていること。）はScore Sheetの原本を提出してください。 ・TOEFL®-PBT ・TOEFL-iBT® ・TOEFL-ITP®（ペーパー版） なお，上記の英語能力試験科目の複数を受験し，複数の成績証明書を提出した場合は，有利なものを採用します。

(6) 個人情報の利用目的

出願書類等及びこれに記載・貼付されている個人情報並びに入学試験成績の個人情報は，入学者選抜に関する業務に使用します。

なお，これらの個人情報は，入学者選抜及び大学教育の改善のための調査・研究の資料としても利用します。ただし，調査・研究結果の発表に際しては，個人が特定できないように処理します。

また，次の個人情報は，入学者選抜以外の業務，システム等でも利用します。

・ 入学者のみ，氏名，生年月日，性別，出願資格，入学学部･学科等の個人情報を，本学の学務システムで利用します。なお，入学者のうち，入学料徴収猶予申請書，授業料免除申請者については，入学試験成績の個人情報をそれぞれの学力判定処理に利用することがあります。

・ 合格者のみ，氏名，生年月日，性別の個人情報を，本学の授業料債権管理システム及び授業料免除事務システムで利用します。

5　受験票の交付

(1) 受験票は，２０２２年６月１７日（金）頃に，入学志願者本人あてに発送します。
なお，２０２２年６月２４日（金）までに到着しない場合は，次の連絡先に連絡してください。

岡山大学理学部事務室 教務学生担当　【電話（086）251－7778 】

(2) 受験票は，試験当日及び入学手続の際に必要となりますので，試験後も大切に保管しておいてください。

6　入学者選抜方法等

(1) 試験科目及び配点

① 一般入試

学　科	試 験 科 目		内　容　等	配 点	
数　学　科	筆記試験	専門科目（数学）	大学１，２年次の微積分及び行列と行列式について，基礎的な理解及び論理的思考を問う問題を出題します。	200点	300点
	面　接（口述試験を含む）		志望理由の他に，数学に対する意欲や基礎知識を問う質問を行います。筆記試験の内容及び英語能力を問うこともあります。	100点	
物 理 学 科	面　接（口述試験を含む）		物理及び英語に関する基礎知識の口述試験を含み，科学的思考力，表現力，学習意欲及び適性を総合的に評価します。	100点	
化　学　科	面　接（口述試験を含む）		化学及び英語に関する基礎知識についての口述試験を行い，勉学意欲，学習能力及び適性を総合的に評価します。	100点	
生 物 学 科	外国語科目（英語）		英語能力試験の成績証明書により評価します。 詳細は「４　出願手続き（５）出願に必要な書類等⑩」（p. 4）を参照してください。	100点	300点
	面　接（口述試験を含む）		生物学に関する基礎学力についての口述試験を行い，勉学意欲，学習能力，適性を総合的に評価します。口述試験には英語に関するものが含まれる場合があります。	200点	
地球科学科	面　接（口述試験を含む）		地球科学の基礎となる分野（物理，化学の中から選択）と数学及び英語に関する基礎学力についての口述試験を行い，また，勉学意欲，学習能力，地球科学を学ぶための適性を総合的に評価します。	100点	

※ 面接の評価には，書類審査が含まれます。

② 推薦入試

学　科	試 験 科 目	内　容　等	評 価
数　学　科	面　接 （口述試験を含む）	志望理由の他に，数学に対する意欲や基礎知識を問う質問を行います。また，英語能力を問うこともあります。	書類審査及び面接により，総合的に合否を判定します。
物 理 学 科		物理及び英語に関する基礎知識の口述試験を含み，科学的思考力，表現力，学習意欲及び適性を総合的に評価します。	
化　学　科		化学及び英語に関する基礎知識についての口述試験を行い，勉学意欲，学習能力及び適性を総合的に評価します。	
生 物 学 科		生物学に関する基礎学力についての口述試験を行い，勉学意欲，学習能力，適性を総合的に評価します。口述試験には英語に関するものが含まれる場合があります。	
地球科学科		地球科学の基礎となる分野（物理，化学の中から選択）と数学及び英語に関する基礎学力についての口述試験を行い，また，勉学意欲，学習能力，地球科学を学ぶための適性を総合的に評価します。	

(2)　試験日程

① 一般入試

試　　験　　日	試　験　科　目		試　験　時　間
２０２２年 7月　３日（日） （数学科）	筆記試験	専門科目（数学）	９時００分～１１時３０分
	面　接（口述試験を含む）		１３時００分～
２０２２年 7月　３日（日） （物理学科，化学科， 生物学科，地球科学科）	面　接（口述試験を含む）		９時００分～

※ 定められた試験科目を１科目でも受験しない場合は，失格とします。

② 推薦入試

試　　験　　日	試　験　科　目	試　験　時　間
２０２２年 7月　３日（日） （数学科）	面　接（口述試験を含む）	１３時００分～
２０２２年 7月　３日（日） （物理学科，化学科， 生物学科，地球科学科）	面　接（口述試験を含む）	９時００分～

●試験に関する重要なお知らせが生じた場合（災害の発生や大規模な感染症の流行を含む。）は，下記ＨＰにより周知を行いますので，必ず確認してください。また，新型コロナウイルス感染症の拡大の状況により，選抜日程及び選抜方法等を変更する場合も，下記ＨＰにより周知を行いますので，必ず確認してください。

https://www.science.okayama-u.ac.jp/

(3) 試験会場

岡山大学理学部（１号館）　【岡山市北区津島中三丁目１番１号】

〈試験会場への経路〉

① ＪＲ岡山駅運動公園口（西口）バスターミナル２２番のりばから岡電バス【４７】系統「岡山理科大学」行きに乗車，「岡大西門」で下車（バス所要時間約１０分）。

② ＪＲ岡山駅後楽園口（東口）バスターミナル７番のりばから岡電バス【１６】系統「津高台・半田山ハイツ」行き，【２６】系統「国立病院」行き，【３６】系統「辛香口」行き，【８６】系統「免許センター」行きのいずれかに乗車，「岡山大学筋」で下車，徒歩約７分（バス所要時間約１０分）。

③ ＪＲ津山線「法界院駅」で下車，徒歩約１０分。

※ 記載のバス所要時間は，通常の交通状況での見込み時間です。

7　合格者発表及び入学確約書の提出

(1) 合格者の発表は，次のとおり掲示により行います。

日　　時	掲 示 場 所
２０２２年　７月２５日（月）１０時００分の予定	理学部玄関前掲示板

① 掲示板に合格者の受験番号を発表し，同日付けで合格者には合格通知書及び入学確約書等を本人あてに郵送します。

② 推薦入試については，出身学校長にも合否の結果を通知します。

③ 掲示による合格者発表後，理学部ホームページにも合格者の受験番号を掲載します。掲載期間は２０２２年7月２５日（月）から２０２２年8月１日（月）までとします。
（https://www.science.okayama-u.ac.jp/）

④ 電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

(2) 入学確約書提出期限の２０２２年9月７日（水）までに入学確約者が募集人員に満たなかった場合は，追加合格該当者から欠員を補充します。
追加合格該当者には，２０２２年9月８日（木）から９月９日（金）までの間に，理学部から電話により，編入学願書に記載した合格通知等受信場所に連絡します。

8　入学手続

(1) 入学手続方法
入学確約書を提出した者（入学確約者）に対して，「入学案内」を郵送します。

(2) 入学手続期間
２０２２年１１月下旬　（具体的な日程は，入学確約者に対して改めて通知します。）

9　その他

(1) 入学料及び授業料

入 学 料　 282,000円〔予定額〕

授 業 料　 267,900円（年額 535,800円）〔予定額〕

※入学時及び在学中に改定が行われた場合には，改定時から新たな金額が適用されます。

(2) 修学援助

修学援助の一環として，入学料免除・徴収猶予，授業料免除及び奨学金の制度があります。

(3) 編入学の時期

① 編入学の時期は，２０２３年４月です。

② 修業年限は２年です。ただし，第３年次終了時までに本学部で定める所定の単位を修得しなかった場合は，３年以上必要となります。なお，最長在学年数は４年とします。

(4) 既修得単位の認定

編入学生が出身学校において修得した単位については，本学部の教育課程及び授業科目に照らし，書類審査，面接等による単位認定審査を行い，既に十分な学修成果を得ていると評価される場合は，本学部の単位を修得したものとして認定します。

本学部の卒業要件単位数はいずれの学科も１２４単位であり，第３年次編入学生の既修得単位の認定の目安は下表のとおりです。

ただし，入学前の出身学校における専攻分野や単位修得した授業科目の内容等によっては，認定単位数が以下の目安よりも少なくなることがあり，場合によっては２年間での卒業が困難な場合もあります。

科 目 区 分		認定単位数の目安
教養教育科目		最大認定単位数　２９単位（卒業要件３０単位）
専門教育科目	専門基礎科目	最大認定単位数　１２単位（卒業要件全単位）
	専 門 科 目	４０単位程度まで

なお，既修得単位の認定には，講義概要（シラバス），学生便覧等といった，出身学校のカリキュラムや授業内容についての資料の提出が必要になりますので，あらかじめ準備しておいてください。

※理学部各学科の開講科目の詳細は，岡山大学ホームページで確認することができます。

https://www.okayama-u.ac.jp/tp/life/binranindex.html

岡山大学 → 教育・学生生活・就職 → 大学におけるルール

→ 学生便覧（学部規程，履修細則等）

（２０２１年度の理学部学生便覧の内容を参照してください。）

(5) 募集要項を請求するときは，以下のいずれかの方法により請求ください。

① 「岡山大学理学部ホームページ→入試」より，テレメールにて請求ください。
(https://www.science.okayama-u.ac.jp/admission/index.html)

② 募集要項を郵便で請求する場合は，請求する封筒に必ず「２０２３年度岡山大学理学部第３年次編入学学生募集要項請求」と朱書し，返信用封筒〔角形２号（縦３３㎝×横２４㎝）に郵便番号，住所，氏名を明記し，２１０円分の切手を貼ってください。〕及び受取人の郵便番号，住所，氏名，電話番号を明記した紙を同封の上，下記あて申し込んでください。

〒700-8530　岡山市北区津島中三丁目１番１号
岡山大学理学部事務室 教務学生担当
電話　(086) 251－7778

岡山大学理学部の学士課程教育における３つの方針

１）学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

岡山大学理学部は，所定の期間在学し，所属学科の定める授業科目を履修して所定の単位を取得し，以下のディプロマ･ポリシーに掲げる学士力を身につけた学生に，学士（理学）の学位を授与する。

人間性に富む豊かな教養【教養】

自然や社会の多様な問題に関心を持ち課題を発見し，幅広い視野から論理的に物事を捉えることができる豊かな教養を身につけている。

自然科学の理解と活用につながる専門性【専門性】

様々な自然現象の背後にある普遍的な法則や原理を理解するとともに，修得した知識を体系的に組み立て，様々な問題の発見とその解決に意欲的に取り組むことができる。

効果的に活用できる情報力【情報力】

自ら情報を収集し，的確に分析･判断し，正しく活用できる能力を身につけている。

時代と社会をリードする行動力【行動力】

国際的に活躍できるコミュニケーション能力を有し，持続可能な社会を目指す中での貢献と役割を主体的に見出し，的確に行動できる。

生涯に亘る自己実現力【自己実現力】

大学で培った知識と経験を生かし，自己を客観的に分析･評価できると共に，自己の成長の目標を設定し追求することができる。

２）教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

(1)教育課程の編成:理学部では，本学部ディプロマ・ポリシーに掲げる学士力（人間性に富む豊かな教養，自然科学の理解と活用につながる専門性，効果的に活用できる情報力，時代と社会をリードする行動力，生涯に亘る自己実現力）を備えた人材を育成するため，教養教育科目と専門教育科目で構成される体系的なカリキュラムを提供しています。

本学部では，各学科とも４年間の一貫した教育コースを設定しています。また，各学科の教育コースの中の3プログラムとして，科学の最先端で活躍できる研究者･技術者･教育者を目指すための「フロンティアプログラム」，各学科の開講科目を中心に履修し高い専門性を習得するための「専門力プログラム」，学科横断的に学際領域を幅広く学び新しい研究分野で活躍することを目指す「学際プログラム」を設定し，学修者の志望に合わせた主体的な学びでディプロマ･ポリシーに掲げる学士力を身につけていきます。

１年次には，全学規模で開講される教養教育科目に加え，理学部全学科共通の専門基礎科目および各学科で開講する専門科目を通じ，大学で自然科学を学んでいく上で基礎となる知識や技術について学びます。

２年次では専門科目の割合が高くなります。そして，「フロンティアプログラム」「専門力プログラム」「学際プログラム」から選択したプログラムの履修が始まります。

３年次には，より高度な内容の講義や学際分野の講義が設定されています。また，専門教育科目で習得した知識を自ら実践・確認し，より深く理解するための実験および演習科目も設定されています。

４年次には，「課題研究」に取組み，社会の要請に応える専門知識と実践的能力が獲得できる内容になっています。

(2)教育・学修方法:

各学科の履修プログラムで定められた卒業要件を満たすように，1年次から4年次までの必修科目・選択必修科目・選択科目を履修することにより，各学科の専門分野の知識や技能・考え方を修得します。専門分野の教育では，講義に加え，演習・実験・実習・ゼミナールなどの少人数教育の利点を生かした実践的な授業も多数設定されており，専門科目で修得した知識を自ら実践・確認し，より深く理解できるような教育内容となっています。4年次で履修する「課題研究」では，配属された研究室において課題研究やゼミナールを中心とした密度の濃い専門教育を提供しており，先端的な研究を自ら実施することで，社会の要請に応える自然科学の専門知識と課題発見・問題解決の実践的な能力を獲得できる内容になっています。

(3)学習成果の評価の方針:

講義・演習の学習成果は，授業の特性に合わせ，試験・レポート・授業での課題等により，実験や実習では，授業での課題の実施状況やレポート等で総合的に評価します。課題研究では，課題への取り組み状況や成果等の発表の状況により評価を行います。また，学期ごとに各学生の学習状況を確認し，必要に応じて個人指導を行っており，一定の単位修得条件を満たした学生が，4年次進級・学位認定されます。

３）入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

教育内容・特色

理学部は，数学科，物理学科，化学科，生物学科，地球科学科の５学科に加え，臨海実験所，界面科学研究施設の２附属施設から構成されています。理学部では，４年一貫の少人数教育を採用しています。１年次では教養科目を学びつつ各学科で基礎的な専門科目を学びます。２・３年次では研究活動に関連する専門科目を学び，４年次で特定のテーマに沿った課題研究（卒業研究）やセミナーなどを通じて専門知識を究めます。これらの教育を通じて，物事や身辺のさまざまな事象の本質をつかみ，論理的に思考できる能力を養成し，以下のような人材を育成します。

1. 自然科学の幅広い分野の基礎知識を習得し，広い視野と柔軟な研究能力を身につけ，独創的な研究を推進できる人材
2. 習得した専門分野の知識を活用する能力を持ち，自らが新しい分野に積極的に挑戦できる人材
3. 幅広い教養と英語によるコミュニケーション能力を身につけ，グローバル化が進むこれからの世界で活躍し，広く国際社会に貢献できる人材

求める人材

理学部では，基礎的かつ総合的な学力を重視しつつ，以下のような意欲と能力をもった学生を求めています。

1. 自然科学の基礎を学び，その知識や能力を社会で活かしたいと考える人
2. 自然現象を原理や法則から理解したいと考える人
3. 真理探究への情熱をもっている人

第３年次編入学試験に関する入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）について，詳しくは以下のURLをご覧ください。

https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/policy00.html